

## 令和 7 年度 第 1 回 九十九里町地域公共交通会議 顛末書

1. 日時 令和 7 年 6 月 2 4 日（火） 1 0 時 3 0 分～
2. 場所 中央公民館 3 階 講義室
3. 出席者 別紙委員名簿のとおり
4. 会議の議事
  - （1） 令和 6 年度事業報告・決算報告について  
（令和 6 年度九十九里町地域公共交通会議会計監査報告）
  - （2） 令和 7 年度事業計画(案)・予算(案)について
  - （3） 地域幹線系統確保維持事業について
    - 3－1 令和 8 年度(令和 7 年 1 0 月-令和 8 年 9 月)  
地域幹線系統確保維持事業について
    - 3－2 令和 7 年度(令和 6 年 1 0 月-令和 7 年 9 月)  
地域幹線系統確保維持事業の変更について
  - （4） タクシー利用助成事業及びバス通学定期運賃補助事業の  
利用状況について

## 委員名簿

| 九十九里町地域公共交通会議委員名簿 |    |                              |           |   |
|-------------------|----|------------------------------|-----------|---|
| 区 分               |    | 所 属 ・ 職 名 等                  | 氏 名       |   |
| 1号委員              | 1  | 千葉県 総合企画部 交通計画課 地域公共交通担当課長   | 伊 藤 昌 央   |   |
|                   | 2  | 九十九里町副町長                     | 藤 原 慎     |   |
|                   | 3  | 九十九里町健康福祉課長                  | 戸 村 恵 子   | 新 |
|                   | 4  | 九十九里町まちづくり課長                 | 木 原 隆 行   | 新 |
| 2号委員              | 5  | 九十九里鐵道株式会社 バス部 総括次長          | 古 川 敬     | 新 |
|                   | 6  | 京成バス千葉イースト株式会社 営業所長          | 今 井 明 彦   | 新 |
|                   | 7  | 千葉県バス協会 専務理事                 | 成 田 斉     |   |
| 3号委員              | 8  | 有限会社片貝タクシー 代表取締役社長           | 松 島 健 一   |   |
|                   | 9  | 千葉県タクシー協会 東総支部 支部長           | 金 杉 幸 太 郎 |   |
| 4号委員              | 10 | 西の下自治区長                      | 松 井 義 郎   |   |
|                   | 11 | 真亀丘 1 自治区長                   | 中 村 利 幸   |   |
|                   | 12 | 真亀丘 2 自治区長                   | 中 村 正 浩   |   |
|                   | 13 | 作田丘自治区長                      | 林 章       |   |
|                   | 14 | 九十九里町社会福祉協議会事務局長             | 木 原 正 幸   | 新 |
| 5号委員              | 15 | 九十九里鐵道バス労働組合                 | 宝 地 戸 祐 紀 |   |
| 6号委員              | 16 | 国土交通省 関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官 | 福 浪 新 一   | 新 |
| 7号委員              | 17 | 千葉県東金警察署 交通課長                | 曾 根 芳 政   | 新 |
|                   | 18 | 千葉県 県土整備部 山武土木事務所 次長         | 根 来 良 知   | 新 |
| 8号委員              | 19 | 東日本旅客鉄道株式会社 茂原統括センター大網駅長     | ト 部 大 介   | 新 |
|                   | 20 | 日本大学 理工学部 非常勤講師              | 藤 井 敬 宏   |   |
| 事務局               | 21 | 企画政策課長                       | 羽 斗 伸 一   |   |
|                   | 22 | 企画政策課地域政策係長                  | 山 田 昌 之   |   |
|                   | 23 | 企画政策課地域政策係                   | 大 森 一 平   |   |
|                   | 24 | 企画政策課地域政策係                   | 後 藤 慧     |   |

議事の要旨

|       | 議事・意見等の内容・決定事項等                                                                      |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局   | <p>議事(1) 令和6年度事業報告・決算報告について<br/>《議事(1) 令和6年度事業報告・決算報告について</p> <p>事務局より資料説明</p>       |
| 会長    | <p>委員の皆様から、質問・意見等がございますか。</p> <p>「なし」</p>                                            |
| 中村 委員 | <p>「令和6年度九十九里町地域公共交通会議会計監査報告」</p>                                                    |
| 会長    | <p>委員の皆様から、質問・意見等がございますか。</p> <p>異議なしということで、本件は承認ということでよろしいでしょうか。</p> <p>「承認」</p>    |
| 事務局   | <p>(2) 令和7年度事業計画(案)・予算(案)について<br/>《議事(2) 令和7年度事業計画(案)・予算(案)について</p> <p>事務局より資料説明</p> |
| 会長    | <p>委員の皆様から、質問・意見等がございますか。</p> <p>「なし」</p>                                            |
| 会長    | <p>異議なしということで、本件は承認ということでよろしいでしょうか。</p> <p>「承認」</p>                                  |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局  | <p>(3) 地域幹線系統確保維持事業について<br/> 《議事(3) 令和7年度事業計画(案)・予算(案)について</p> <p>3-1 令和8年度(令和7年10月-令和8年9月)地域幹線系統確保維持事業について</p> <p>3-2 令和7年度(令和6年10月-令和7年9月)地域幹線系統確保維持事業の変更について</p> <p>事務局より資料説明</p>                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 会長   | 委員の皆様から、質問・意見等がございますか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 福浪委員 | <p>通学定期券を利用する方に補助をするという具体的な取組とフィーダー交通としてタクシーに対し交通幹線系統に接続するように意識している部分について説明してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事務局  | <p>本年4月から九十九里町にお住いの中学生から、それ以上、大学生までの間の方々に対して通学定期券の2分の1を補助する制度を開始いたしました。</p> <p>この案件については、公共交通会議の方で皆様にご承認を頂いているところです。</p> <p>2点目のフィーダー交通としてのタクシー利用助成でございますが、本年4月から九十九里町全域の75歳以上の高齢者、あるいは65歳から74歳までの免許返納者に対し年間で24,000円分のタクシーチケットを配布いたしまして町内の移動にご利用いただいております。</p> <p>九十九里町は、鉄道駅がございませんので駅で電車を利用する場合は、バス路線の利用が必要になります。</p> <p>(タクシーチケットは、町内の移動を対象にしているため町外に行く場合は、バスの利用が必要となる)</p> <p>チケットを交付する際にも町外に行く場合は、バス停まではタクシーを利用いただき町外にはバスに乗って行ってくださいとご案内差し上げています。</p> |
| 福浪委員 | ありがとうございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                     |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会長   | 委員の皆様から、質問・意見等がございますか。                                                                                                                                                                                                                              |
| 会長   | <p>異議なしということで、本件は承認ということでよろしいでしょうか。</p> <p>「承認」</p> <p>(3) タクシー利用助成事業及びバス通学定期運賃補助事業の利用状況について</p> <p>《議事(3) タクシー利用助成事業及びバス通学定期運賃補助事業の利用状況について</p> <p>事務局より資料説明</p>                                                                                   |
| 会長   | 委員の皆様から、質問・意見等がございますか。                                                                                                                                                                                                                              |
| 藤井委員 | タクシーチケットについて、申請率(9%)が低い原因と高齢者ドライバーの安全といったことも考えた中で移行できるような形、これを狙っていると思うのですが、制度が実際に返納に繋がったあるいは、そういう申請といったものがどのくらいあるのかを教えてください。                                                                                                                        |
| 事務局  | <p>申請率については、10%を1つの目安として想定しておりました。これは、実証実験段階におけるアンケートで11%ほどの方が利用したいというお気持ちがあったということで、まず10%を1つの目安にいたしました。</p> <p>これは、当町においてまだまだ地域や家族の繋がりがあることが考えられます。</p> <p>2点目についてですが、免許返納に移行したケースは2件確認されています。タクシーチケットをもらえるから今から免許を返納するという方もいますので、驚いた感想もございます。</p> |
| 藤井委員 | バス通学定期補助について、こういうバス通学定期補助といったところは、流出する若い世代を支援する意味でとても大事なところだといったところで、こういう実績が上がっているといったと                                                                                                                                                             |

こについては、地域を支える交通になっている風にまず感じる  
ところなんです。その中でということで、これはアウトプットと  
いう形で、実際に使用している数値はこう拝見できるのですが、  
先ほどの将来のことをこう考えていくと、少し事務局の方で、  
今日教育委員会の方もいらっしゃいますので、少しお調べにな  
っていただけるとありがたいかなと思ったところとして、ちょ  
っとお話をさせていただきますが、高校の行き先は東金市内か  
ら含め東京までと色々な方面が出ています。

これは今現在使用している人数ということで、九十九里町の中  
学校から高校にこう進学する、高校の進学の時の選別、これを  
少し調べていただいて、実質どういう形で行き先と人数とに差  
があるのかといったところはぜひ見ていただきたいと思います。

それが、毎年こう経過していくことによって、転出していく方  
向性といったところが、この系統が多いよねとなるとなかなか  
難しい。

あるいは、本来このバスを使うといったところで、例えば東金  
市内でも東金高校であるとか、そういったところに行くために  
バスを使うと思うのですが、結構、高校生とかになるとですね。  
自転車通学、こういったところで対応できてしまうといった子  
もいるので、そういった面では、どういう移動の仕方をしてい  
る人たちがこういう通学定期補助といったものを機能して、手  
順の1つの方向性にきているかどうか、その辺はぜひ見ていた  
だきたいなと思います。

あと、他町さんでの事例ですが、他町さんでは、保育園は町の  
1か所の保育園に全域から集めてくると。

そういう形でこう行くよといったところを経由していて、そし  
て小学校になると遠方はスクールバスを活用している。

で、中学校になるとスクールバスが全くなくなってしまう。

その中学校の段階では、親御さんに基本的に全面的にこういう  
人はやってもらう、こんな仕組みになって、それはもう高校、  
高校なんかはもちろん親御さんと含め、いったところですよ。

そういった中で、公共交通を利用していない人たちは、例えば  
子供たちの生活の中から公共交通を使わないと将来公共交通を  
見なきゃならないところの中でいろんな問題意識を持たれて、  
実際に中学校の移動でどうしてもやはり親御さん等が対応でき

ない場合はということで、そこはデマンドタクシーが運行している、デマンドタクシーの9時前のところをこう通学という形で中学生だけのデマンドタクシーといったところをクリアしています。

で、さらに親御さんから、高校生になると同じように移動の足がないということで、今年の4月からですかね、高校生の通学に、朝の時間帯だけ中学、高校の地元タクシーが動いています。これをやったことによって、先週でしたかね、公共交通会議が開かれた際に報告があったのですが、高校生ですが、その町は多古高校といったところが1つの選択肢になるのですが、デマンドタクシーでバスターミナルであるとかそういったところへの対応ができることによって、成田市方面への高校選択、こういったところもできるようになるということで、進学する上での選択肢の広がりにつながったという、そういった方法がございます。

そういった面では、今回こういう形でバスの定期っていった形で運用されていく中で、こういう幹線系の支援といったものを先ほどフィーダー系である意味のお話がありました。高齢者の方たちが使ってもらおうという話もございましたが、例えばその先ほど色々こう市内の各町内とかあるいは他のところに繋がっていく時に移動のフィーダーの部分を補助できるような仕組みが高校生とか中学生とか、そういったところがあるのかどうかといったところですね。

これはニーズといったことがなければやる意味がございませんので、そういったところはぜひご検討いただけるといいかなと思います。

まあ、なければ来年これやらなくていいという話ですし。

ただ、高齢者支援といった形が、こう目に見える化の中で、どうしてもやはり、いろんな自治体が多く取り組まれているんですが、子どもたちが、本当に、免許を持ってない子どもたちが本当に自分たちで移動できるか、こういったところを考えるってことは、すごく大事なところだと思いますので、ぜひご検討いただきたいなど。

それから、ちょっと長くなりますが、もう1点ですが、今回、その高齢者の中で、先ほどの点でタクシー利用補助といったところが動いてきたと中で、これも75歳以上の高齢者。若い層が

先ほどの総合計画の調査の中では子育てをしていったところで流出しています。

これ、市川市さんなんかもまさに同じところで、ただ、あそこは土地が高いので、住まいを持つためには市内に家が建てられないという理由で南の方に、自治体に移行するのです。

市川市さんとはちょっと条件が全然違ってくるのですが、ただ、そういった時に、子育てといったところ、先ほど会長さんいろいろな形で支援していくのだという話がありました。

そういった中では、例えばこう、妊婦さんの健康診断、こういったことについて、さあ、自分で運転していくのですかといったようなこともございます。

そういったところで、デマンドタクシーであるとか検診ベースのところをちゃんとフォローアップするような仕組みがあったり、これはいろんな自治体さんでも取り組まれているものです。あるいは、ここまでやるのかといったところでは、東富士さんでは子育ての対応のデマンドといったところで、0 歳から 6 歳までのご家庭のところまで車を使うというね。

前提なのですが、どうぞデマンドを使ってくださいということで、そこはハイエースを使っていますけども、ハイエースの 1 つの席のところにはチャイルドシートも設置してある。

チャイルドシートでお乗せできるようなデマンドタクシーという形で、そういった運用をしています。

それはもうターゲットをそこに絞っているわけですね。

そういった面では、それを全てこの自分でやりましょうという話ではなくて、どういう形のニーズが本当に若い世代、子育ての世代、そういったところにあるのか、そういったところに響くものがあれば、そういったものをこうか検討していると考えて、今、そういったことが非常にこう大事なかなと思います。

せっかくこういう形で、通学といったものの支援を、町を挙げてやってる、また、事業者さんが協力して頂けるということであれば、そういったものをさらにこう、創造的にね、組み合わせることによって活用できるっていうの、そういった形をぜひご検討いただけるとありがたいなと思います。

はい、以上で、

|    |                                                                                                                                                                                                       |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会長 | ありがとうございました。                                                                                                                                                                                          |
| 会長 | <p>委員の皆様から、質問・意見等がございますか。</p> <p>異議なしということで、本件は承認ということでよろしいでしょうか。</p> <p>「承認」</p> <p style="text-align: center;">《 閉 会 》</p> <p>以上で第３回九十九里町地域公共交通会議を閉会いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |